

東日本大震災に伴う本復旧工事について

管理事業本部 保全部 保全課

あな た に、ベ ス ト・ウ ェ イ。



本復旧工事の内容

2. 本復旧工事とは、応急復旧で路面段差を緩やかにすりつけた箇所を被災前の道路縦断に復旧し、震災前の高速道路機能へ回復させるもの

【参考】本復旧工事概要図

舗装路面

■仮復旧

緊急交通路の確保

- ・震災直後の路面段差や陥没に対し、土嚢や碎石を用いて緊急的に対策を行い最低限1車線を確保
- ・緊急車両や救援物資、人道支援車両など被災地への緊急交通路として確保

■応急復旧

段差すり付け、陥没補修

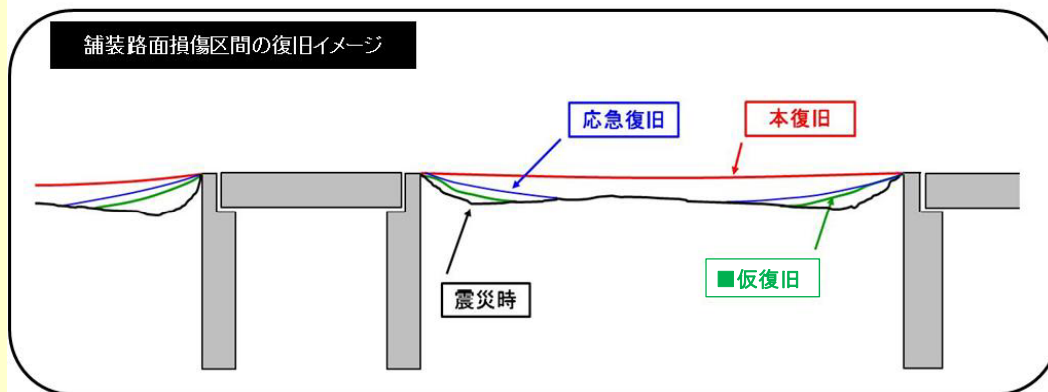
- ・構造物前後の沈下や空洞、亀裂等には路盤の置換えにより舗装の耐久性を確保
- ・路面の段差やうねりを、密粒アスファルトでなだらかにすり付けることにより走行環境を確保

■本復旧

舗装の縦断修正

- ・本復旧(完成形の復旧)は、現状の縦断線形要素を考慮したすり付け勾配で復旧

舗装路面損傷区間の復旧イメージ



仮復旧の状況(H23年3月撮影)



応急復旧の状況(H23年3月撮影)



本復旧施工状況(H23年11月撮影)

本復旧工事の進捗状況

3. 本復旧工事の進捗状況

- ◆平成23年9月5日から東北支社管内の本復旧工事に着手
- ◆平成24年1月末時点の舗装工事進捗率8%
- ◆平成24年2月13日から関東支社管内の一部の路線で本復旧工事に着手
- ◆平成24年3月中旬から8路線・35IC間を皮切りに本復旧工事を広域的に展開し、9月には最大11路線・45IC間で工事を実施する予定
- ◆暫定2車線区間の本復旧工事は、通行止にて平成24年4月から1路線・1IC間を皮切りに5月には最大2路線・5IC間実施する予定
- ◆平成24年12月完了を予定



【東北道】古川管内 舗装復旧状況



【山形道】仙台管内 舗装復旧状況



【東北道】福島管内 のり面復旧状況

本復旧工事の規制方法

NEXCO

4. 東北支社管内における本復旧工事は、工事を効率的かつ、工事期間を短縮するため、1インターチェンジ間を集中的に工事を実施する平日昼夜間連続規制で実施(土日は休工)。
5. 関東支社管内における本復旧工事は、昼間車線規制を基本に実施。
ただし、交通解放する場合に走行・追越車線間に段差が生じる一部の箇所は、走行追越車線の規制を切り替えながら昼夜間連続規制で実施し、暫定2車線区間は昼夜連続の通行止により実施する(土日は休工)。

【東北支社管内の例】



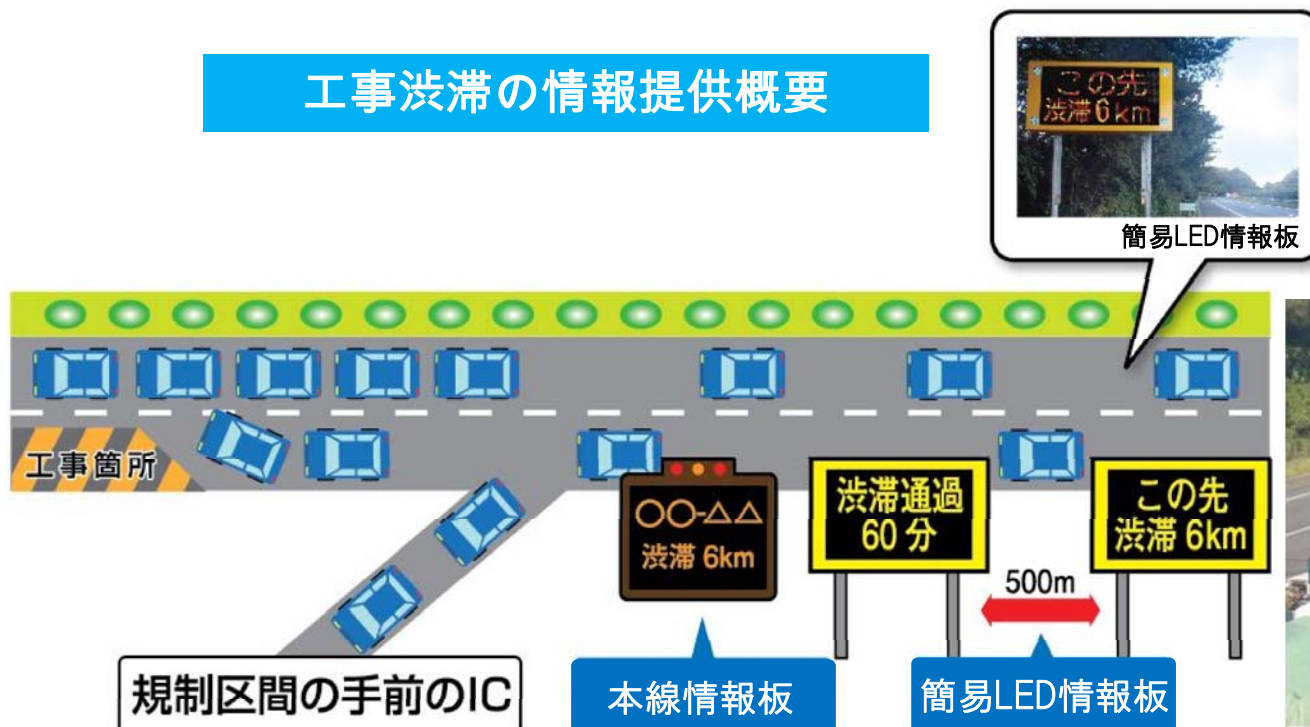
本復旧工事の渋滞対策

NEXCO

6. 渋滞対策

- ◆本線情報板、ハイウェイラジオによる情報提供の他、簡易LED情報板による渋滞延長や渋滞通過時間等の情報提供を行い、渋滞後尾での追突事故防止対策や渋滞緩和対策を実施
- ◆工事規制は、「ドラぷら」にて規制箇所の予定や渋滞実績等の情報提供を実施
- ◆平成23年9月5日から平成24年2月3日までの本復旧工事期間における渋滞は、1日あたり約2回の渋滞が発生、平均渋滞長約4km、最大渋滞長約15km(平成23年11月7日 東北自動車道 本宮IC～福島西IC間 上り線)

工事渋滞の情報提供概要



走行時の注意事項

NEXCO

高速道路で発生する渋滞には、大きく3つの原因があります。1つ目は車の集中による渋滞、2つ目は事故による渋滞、最後に工事による渋滞があります。最も多く発生する渋滞は、車の集中による渋滞です。高速道路で発生する渋滞の約8割が、車の集中によって起きています。



工事による渋滞 3%

皆さんが高速道路を安全に、快適に走行できるよう、車線を規制して工事をしています。そのため、渋滞が起きてしまいます。

17% 事故による渋滞

高速道路での交通事故によって起きる渋滞です。



※平成20年データより



80% 車が集中して起きる渋滞

高速道路では、時間内に流すことのできる車の台数に限界があります。ある時間に車が集中して、この限界を超えることにより発生する渋滞です。



トンネル部

トンネルにさしかかると、トンネル入口の暗さや圧迫感で、一時的に速度が低下してしまい、渋滞が起きてしまいます。

合流部

インターチェンジなどの合流部で

は、流入する車の影響で一時的に流れが悪くなり、渋滞が起きてしまいます。



上り坂・サグ部

上り坂やサグ部にさしかかると、気づかぬうちに速度が低下してしまい、渋滞が起きてしまいます。



※サグ部：下り坂から上り坂にさしかかる場所です。

走行時の注意事項

NEXCO

- ◆規制区間では、渋滞の発生等が予想されますので、事前に交通情報入手し、時間に余裕を持ってお出かけください。
- ◆直前の規制箇所や日時等の情報は、「NEXCO東日本お客様センター」へお問い合わせください。また、情報は「ドラぷら」でもご覧いただけます。
- ◆車線規制区間では、最高速度が50km/hに制限され、追い越しはできません。
- ◆車線規制区間の手前で無理な車線変更は、渋滞の発生や接触事故の原因となりますので、早めの車線変更をお願いします。
- ◆工事規制区間の工事用車両出入り口では、工事用車両が出入りしますのでご注意ください。
- ◆工事規制区間では、場所により下り坂から上り坂に変わる「サグ部」があります。上り坂で速度が低下しますと渋滞発生の原因となりますので、サグ部の走行時には速度低下にご注意ください。
- ◆渋滞末尾での追突事故にご注意ください。

NEXCO 東日本 お客様センター (24時間対応)

ナビ
ダイヤル

0570-024-024

PHS・IP電話のお客さま
03-5338-7524



■ **ドラぷら** (インターネット)

<http://www.driveplaza.com/>

ドラぷら

検索

■ **ドラぷら** モバイル (携帯電話)

<http://m.driveplaza.com/>

QRコードからもアクセスできます。

